



市議会だより

OTA City council

No.90

主な掲載記事

- P.2 ~P.7 …… 一般質問の要旨
- P.7 ~P.8 …… 常任委員会の審査結果
- P.8 …… 12月定例会の議案審議結果など

発行:太田市議会【太田市浜町2番35号 TEL.0276-47-1806 FAX.0276-47-1860】



開かれた議会を目指して

～令和4年度 議会報告会・意見交換会～

令和5年1月14日(土)に、市内3カ所の行政センターを会場として「議会報告会・意見交換会」を開催しました。意見交換会では、市民と議員が少人数のグループに分かれ、自由に意見を出し合い、活発な議論が行われました。

市議会では、市民の皆さんからの市政や議会に関する意見を、今後の議会活動に活かしていきます。

意見交換会では、会場ごとに異なるテーマを設定し、グループディスカッションを行いました。

各会場で出された意見については、後日太田市議会ホームページに報告書を掲載し、お伝えします。

① 太田行政センター 「災害対策について」

- 避難所について
- 情報について
- 災害弱者について

② 九合行政センター 「子育てについて」

- 学童保育について
- 保育・教育について
- 子どもの安全について

③ 鳥之郷行政センター 「ごみ対策について」

- ごみの減量について
- ごみの分別について
- ごみステーションについて

3月定例会の日程

2月10日(金) 本会議

令和5年度予算案上程(施政並びに財政方針及び款別説明)

2月13日(月) 本会議

市長提出議案(当初予算以外)の説明

2月16日(木) 本会議

議案(当初予算以外)質疑、委員会付託など

2月20日(月)～22日(水) 本会議

施政並びに財政方針及び予算に対する総括質疑

2月27日(月) 総務企画委員会 市民文教委員会

2月28日(火) 健康福祉委員会 都市産業委員会

3月 7日(火)～9日(木) 予算特別委員会

3月15日(水) 本会議 委員長報告など

※原則午前9時30分開会。日程・時間は変更の場合あり。

⚠ 新型コロナウイルス感染症拡大の状況により、傍聴の自粛をお願いする場合があります。詳しくは太田市議会ホームページをご覧ください。電話等でお問い合わせください。

太田市議会事務局

☎0276-47-1806

FAX0276-47-1860

E-mail:otagikai@mx.city.ota.gunma.jp

12月定例会 一般質問要旨

2次元コードを読み取ると、議員それぞれの全ての一般質問の様子をご覧ください。



本市の次世代で活躍する人材育成教育について



創政クラブ 長 ただすけ

議員 本市では、英語検定3級及び漢字検定3級を受験した市内中学生を対象に、検定料の半額を助成する、検定料助成事業を実施していますが、実施の経緯について伺います。

教育部長 本事業は、市内中学生の基礎学力の向上のために、平成21年度から開始しています。

議員 県内では、各種検定料を助成している自治体は少ないものの、実施している自治体では、3級以上もしくは級の指定をしていないところが多く、全国的に見ても同様の状況ですが、本事業の今後の展開について伺います。

教育部長 今後も、現状どおり英語検定及び漢字検定の3級を対象としていきたいと考えております。

議員 本市では、サイエンスアカデミーやプログラミング学校など、次世代で活躍する人材を育成する事業が、近隣自治体に先駆けて実施されています。そこで、数学検定や理科検定などさまざまな検定

を助成対象とすることで、学習意欲の向上、ひいては明日の太田市を支える人材の育成につながると考えますが、市長の所見を伺います。

市長 今後も、サイエンスアカデミーやプログラミング学校を通して、子どもたちのレベルアップを図っていきませんが、その先で何かしたいということであれば、検定試験を受ける、あるいはレベルの高い学校に行くなど、自ら決定していくことが重要だと思います。本事業については、現状どおり英語検定と漢字検定を対象として、次のチャレンジへのきっかけにしたいと考えます。



空き家対策の現状と今後の対応について



創政クラブ 松浦 武志

議員 本市の一戸建て空き家数の推移について伺います。

都市政策部長 平成20年度は2,890戸、25年度は3,730戸、30年度は4,080戸となっています。

議員 空き家の発生抑制につながる住宅リフォーム支援事業補助金について、令和3年度、4年度の交付件数及び交付金額を伺います。

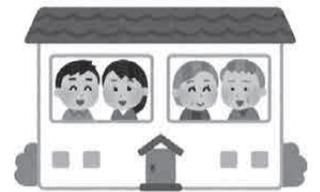
都市政策部長 令和3年度は569件、9,873万4千円、4年度は576件に交付を予定しており、交付予定金額は9,898万5千円となっています。

議員 2世代での同居を考えている人が、既存住宅のリフォームを行った場合にも、本補助金を活用することができるか伺います。

都市政策部長 住宅の内装や構造の改修にあたりますので、補助金の活用は可能と考えます。

議員 2世代での同居を考え、既存住宅のリフォームを検討した場合、費用が高

額となると考えますが、その際の補助金額について伺います。



都市政策部長 他の住宅リフォーム工事と同様に、上限20万円となります。

議員 空き家の発生予防策として、2世代同居を目的に現在住んでいる住宅をリフォームする人に対しては、補助金額を50万円に増額することを提案しますが、市長の所見を伺います。

市長 珍しいケースではありますが、研究材料にはなると考えますので、一度検討してみたいと思います。

■その他の質問

・令和4年度新設組織の現状と今後の対応について



陳情・要望の取り扱いと市区長会について



太田クラブ 神谷 大輔

議員 市区長会議における重点推進項目の設定及び進捗状況を伺います。

市民生活部長 重点推進項目の設定及び進捗管理は行っていませんが、今年度は、「外国人住民との共生」「男女共同参画」「SDGs」の3項目を重点課題とし、勉強会を実施しました。また、区長・区長代理を対象とした研修会も開催しています。



議員 6月定例会では「外国人住民との共生」、9月定例会では「避難行動要支援者個別避難計画の策定と自主防災組織」について、一般質問で取り上げましたが、これらの課題に対する市区長会の取り組みについて伺います。

市民生活部長 外国人住民との共生については、関係課と連携し、外国人住民との意見交換の場を模索しています。避難行動要支援者個別避難計画の策定については、名簿作成における区長・区長代理の役割を確認しました。引き続き、計画策定における区長・区長代理の役割について、関係課と情報共有していきます。また、自主防災組織については、各地区で実施した研修会等の状況を報告し、意見交換を行っています。

議員 市区長会のあり方について、市長の所見を伺います。

市長 行政を運営していく上での積極的な協力者の集団が、区長会であると考えています。地域が自主的に組織した団体ですので、自主的に諸問題を解決し、あるいは決定したことを行政に相談するという関係が望ましいと考えます。

■その他の質問

・古戸町地区のインフラ整備と生活環境の向上に向けた対応について



带状疱疹ワクチン接種の助成について



創政クラブ 高田 靖

議員 本市における带状疱疹ワクチンの接種人数と、接種後の副反応について伺います。

健康医療部長 任意接種のため、全数把握はしていませんが、令和4年9月末時点で、1回接種の水痘ワクチンは65人、2回接種の不活性ワクチンは延べ人数で131人との報告があります。副反応としては、接種部位のかゆみや痛み、発疹、倦怠感等が報告されています。



議員 带状疱疹ワクチン接種のメリットとデメリットについて伺います。

健康医療部長 メリットは、発生予防効果と神経痛予防効果が挙げられます。デメ

リットは、接種費用が1回あたり2~3万円と高額であることです。

議員 带状疱疹ワクチン接種について、65歳、70歳など節目年齢の人を対象とする、または一度発症した人に限定するなど対象者を絞り、接種費用を助成する方法があると考えます。費用が高額であることから、接種を躊躇している人が非常に多く、助成により背中を押してほしいと思いますが、市長の所見を伺います。

市長 国や県と共同で実施していく必要があると考えます。これについては、例えば医師会と話をし、ワクチン接種を必要とする人や既往歴のある人の数などについて、まずは調べていきたいと思ひます。

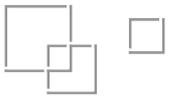
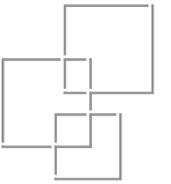
■その他の質問

・エアリスの小さな森公園の整備について

・太田市美術館・図書館の今後について

12月定例会では、11月30日から12月2日にかけて21人の議員が一般質問を行いました。紙面の都合により、質問と答弁の要旨を1人1問ずつ紹介します。

なお、一般質問の様子は、太田市議会ホームページ「インターネット中継」からご覧いただけます。



本市のデジタル地域通貨について



太田クラブ 八長 孝之

議員 デジタル地域通貨の推進にあたり、高齢者等デジタル弱者への対応が必要と考えますが、所見を伺います。

企画部長 デジタル弱者への対応については、スマートフォン講座やスマホ・パソコン相談室を引き続き活用していただき、アプリの使用方法について継続的な支援をしていきたいと考えます。

議員 デジタル地域通貨の普及促進のためには、利便性の向上や、使ってみたいと思える仕組みづくりなど、継続的な取り組みが必要と考えますが、所見を伺います。

企画部長 利用促進には、今回のプレミアム金券事業以降の取り組みが大切であると考えます。先進事例として、行政ポイントを市の諸施策で活用している事例があり、利用者の拡大に加え、社会活動への参加を促し、地域コミュニティの活性化も期待できるため、積極的に検討していきたいと思えます。

議員 デジタル地域通貨OTACOの活用方法として、「食べて応援」と題し、群

馬クレインサンダーズの試合の際に、マルシェ内でOTACOを使用すると、売り上げの一部がチームに還元されるような仕組みをつくるなど、本市で活動する団体を応援するために活用することについて、市長の所見を伺います。



市長 OTACOが使える環境を整えることで、利用方法を広げていきたいと考えます。また、ボランティアなど社会活動に参加した際にポイントを付与したり、市の補助金をOTACOで支給したりするのがよいと思えます。

■その他の質問

- ・食による地域活性化について



本市の公共交通について —おうかがい市バスの充実について—



太田クラブ 木村 浩明

議員 おうかがい市バスの利用者から、予約が取りづらいという話を聞いていますが、現状について伺います。

市民生活部長 電話予約については、希望日時に予約を取りづらい状況があることは把握しています。

議員 空いている時間に利用してもらえように、周知方法を工夫してほしいと思えますが、所見を伺います。

市民生活部長 平日の午前中に利用者が集中する傾向にありますので、新規登録者には利用が集中する時間をお知らせするとともに、利便性の高いインターネット予約を推奨しています。今後は、バスの車内に利用希望が集中する曜日や時間帯を掲示するなど、工夫していきたいと考えます。

議員 おうかがい市バスは、いくつかの課題を解決すれば、非常に素晴らしいものになると考えますが、市長の所見を伺います。

市長 全く同感であり、非常に良い制

度であると思えます。今後も現在の範囲内で十分に実績を重ねながら、早急に予約を取りやすい環境づくりに取り組んでいきたいと考えます。



議員 電話がつながりにくいという課題については、最優先で解決してほしいと考えますが、所見を伺います。

市長 現在は、予約から運行までの全てを委託しており、電話予約の利便性の状況を確認しづらくなっていると考えます。今よりも人数を増やし、電話予約の受け付けは直営に移行することなども、今後検討していきたいと考えます。

■その他の質問

- ・本市の路線バスについて



スポーツを核としたまちづくりについて



公明クラブ 前田 純也

議員 本市では、群馬クレインサンダーズの試合に合わせてOTAマルシェを開催しており、新たに太田市総合体育館が完成すれば、さらに交流人口の増加とにぎわい創出につながると思いますが、今後の取り組みについて伺います。

産業環境部長 現在、OTAマルシェの開催をSNSでPRし、イベントを同時開催しています。今後も継続してチームや関係各課と連携したいと考えます。

議員 太田市総合体育館の完成後は、さまざまなイベントを通して、より多くの人々が訪れる機会をつくってほしいと思えますが、今後の計画について伺います。

文化スポーツ部長 市民等を対象にワークショップを開催する予定です。また、全国の先進事例を調査しており、結果を活かしていきたいと考えています。

議員 スポーツを核としたまちづくりについて、市長の所見を伺います。

市長 子どもたちにスポーツを楽しんでもらうために、おたスポーツ学校にカ

を入れ、学校教育にも取り入れています。スポーツが根付くような環境づくりをしていきたいと思えます。



議員 スポーツを核としたまちづくりは持続可能であることが重要です。チームや市民、行政が一体となった、活気あるまちづくりについて、所見を伺います。

市長 プロスポーツ選手にも協力いただきながら、障がい者や子どもたち、保護者にも勇気を与えられるような機会をつくり、市全体が活力のあるまちになるよう目指していきたいと考えます。

■その他の質問

- ・スポーツ振興の現状と課題について
- ・スポーツ施設の整備について



図書館の現状と課題への取り組みについて



創政クラブ 板橋 明

議員 図書館利用者が必要な情報や資料を求めた際に、職員が検索、提供、回答することで手助けするレファレンスサービスについて、利用件数の推移や、周知方法を伺います。

文化スポーツ部長 利用件数は、令和元年度6,697件、2年度6,808件、3年度7,192件です。図書館ホームページで周知を行っていますが、レファレンスサービス自体を知らない人もいることから、館内に案内板を設置するなど、周知に努めていきたいと考えます。

議員 電子図書館は、利用者が直接足を運ばずに利用することができ、返却忘れや紛失を防げるとともに、貸出し業務を簡素化できることから、今後必要性が高まると考えますが、中央図書館での先行導入の考えや必要経費について伺います。

文化スポーツ部長 導入する際は、市内4館での導入となるため、中央図書館のみ先行導入することはできません。初期費用は77万円、ランニングコストは年間66

万円、その他電子書籍代が別途必要となります。導入自治体が少ないため、今後も他自治体の動向を注視していきたいと考えます。

議員 図書館の果たす役割や機能について、今後市長が特に注力したいと考えることは何か、所見を伺います。

市長 利用者が図書館に求めていることを把握することが非常に大切だと考えます。また、県立図書館と十分連携し、必要な書籍を提供できる環境を整えることが重要であると思えます。



■その他の質問

- ・市の有償刊行物等の頒布取扱いについて

12月定例会 一般質問要旨

2次元コードを読み取ると、議員それぞれの全ての一般質問の様子をご覧ください。



**本市の人事制度について
—休暇の取得促進について—**



太田クラブ 大川 敬道

議員 令和3年1月からの1年間における一般行政職員の年次有給休暇平均取得日数と、取得日数が3日未満、5日未満、17日以上、20日以上の職員数及び割合を伺います。

企画部長 平均取得日数は12.81日です。取得日数が3日未満の職員は3人で0.3%、5日未満は17人で1.6%、17日以上は279人で26.1%、20日以上は98人で9.2%となっています。



議員 所属長による年次有給休暇の管理方法について伺います。

企画部長 平成29年1月から勤務管理システムを導入し、本人が入力・申請を行い、

所属長が承認しています。また、所属長は課員の休暇取得状況をシステムで確認できますので、今後も適正な休暇の管理について周知していきたいと考えます。

議員 1月に1年間の有給休暇取得計画表を作成し、管理することも必要と考えますが、所見を伺います。

企画部長 例年10月から11月に、休暇取得日数が5日未満の職員に対して、年次有給休暇等取得計画表を作成させており、年々その人数も減少していますので、今後も同様の方法を実施したいと考えています。

議員 年次有給休暇のさらなる取得促進が必要と考えますが、市長の所見を伺います。

市長 休暇の取得については、本人に裁量があり、取得を押し付ける必要はないと考えますが、休暇の取得促進は行ってもよいと考えます。

- その他の質問
- ・人事の諸課題について



給食費補助による保育士等の処遇改善について



創政クラブ 松川 翼

議員 保育士の処遇改善等加算制度の内容について伺います。

福祉こども部長 処遇改善Ⅰは定期昇給や賃金改善により、賃金水準の底上げ等を図るもの、処遇改善Ⅱは中堅職員の役職を創設し、役職に就くためのキャリアアップ研修を受講した者に給付するもの、処遇改善Ⅲは収入を3%、おおむね月額9千円引き上げるものです。

議員 処遇改善等加算に関する保育士自身の理解について伺います。

福祉こども部長 処遇改善等加算制度は具体的な支給内容の周知が前提条件であり、理解されていると考えます。

議員 処遇改善等加算を透明化することで、保育士が園を選びやすくなり、潜在保育士の復職支援にもつながると思いますが、市長の所見を伺います。

市長 国の基準に基づき、透明化は図られていると考えます。大変な状況にある保育園やこども園に対し、国がもっと注目する必要があると考えます。

議員 保育士の給食費を補助するために、地域通貨を付与することで、保育士の支援と、地域経済の活性化につながると考えますが、所見を伺います。



市長 市が保育園に対してどこまで対応できるのか、協議を進めていきたいと思いますが、保育士の給食費については、補助金として職員の厚生費を支出していますので、その中で対応いただきたいと考えます。

- その他の質問
- ・安心安全な通学・通園のためのキッズゾーンの設置について
- ・運動公園駐車場に関する渋滞緩和対策について



障がい者手帳の利便性向上とサービスの拡充について



公明クラブ 高橋 えみ

議員 障害者手帳を提示せずに、割引やサービスを利用できる「ミライロID」というスマートフォン向けアプリが開発されています。障害者手帳をアプリ内に登録することで、手帳の情報をスマートフォンの画面に表示でき、その画面を公共施設等で提示することで、割引などを受けられるものでありますが、ミライロIDを導入した際のメリットとデメリットを伺います。



福祉こども部長 メリットは5点あり、1点目は障害者手帳の破損・紛失の減少、2点目は自治体ごとに異なるフォーマットの統一による施設等の確認に要する負担の軽減、3点目は障害者手帳の提示に伴う

精神的負担の軽減、4点目は複数の手帳の一元管理、5点目は登録費用などの費用負担がないことであります。デメリットは特に考えられませんが、顔写真のない手帳の登録は不可となっています。

議員 ミライロIDはマイナポータルと連携することで、情報の信頼性を高めることが可能です。導入する場合には、マイナンバーカードの交付と併せて、ミライロIDの設定も支援してほしいと考えますが、所見を伺います。

福祉こども部長 導入が前提ですが、相談があった際には、関係課と連携しながら対応していきたいと考えます。

議員 ミライロIDの導入について、市長の所見を伺います。

市長 メリットしかないものなので、導入に向けて積極的に対応していきたいと思えます。

- その他の質問
- ・高齢者の支援について



(仮称)太田西複合拠点公共施設と西地区(藪塚・新田・尾島・宝泉)の発展のあり方について



創政クラブ 今井 俊哉

議員 西複合施設による各種効果や今後の行政に与える影響をどのように想定しているか伺います。



企画部長 複合施設単体ではなく、太田西部エリア全体でのにぎわい創出を目的に事業を推進しています。

議員 複合施設における集約は、機能面と地域面の2つに分けられると考えますが、西複合施設ではどのような検討がされているか伺います。

企画部長 機能面では、図書館、保健センター、行政センターの3つの窓口を集約する予定です。地域面では、現在それぞれの施設が担当している地域を引き継ぎ、必要に応じて担当地域を再検討したいと考えます。

議員 西複合施設における行政サー

ビスのあり方とにぎわい創出による地域活性化について、市長の所見を伺います。

市長 西地区にさまざまな機能を集約できるような環境にしていきたいと思っています。創意工夫をしながらエリア全体を活性化するために戦略的な策を練ってきたいと考えています。

議員 西地区の特性を活かした発展のあり方と西地区を含む本市全体の今後の発展について、伺います。

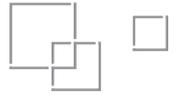
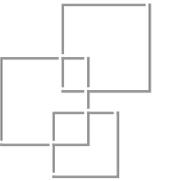
市長 西地区は文化や工業などさまざまな要素をもったエリアであり、西地区全体がひとつにまとまることによって、まちの力につながると考えています。

議員 まちづくりの主体は市民であり、市民が活動しやすいよう行政がその活動を支えることが重要と考えますが、所見を伺います。

市長 観客になるのではなく、主体性を持ってまちづくりに参加することが大切だと思っています。今後も市民を支えていきたいと考えています。

質問表題の右横にある2次元コードを読み取ると、それぞれの議員の一般質問の様子を全てご覧いただけます。

また、定例会の正式な議事録は、市議会ホームページや市立図書館、議会事務局などで3月中旬からご覧いただけます。



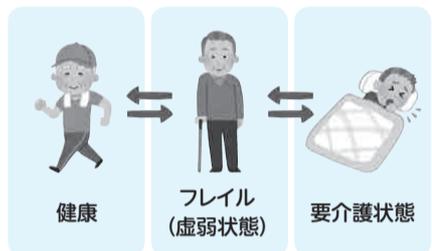
フレイル予防について



創政クラブ 高木きよし

議員 本市における今後のフレイル予防の取り組みについて伺います。

健康医療部長 医療や健診履歴のない1人暮らしの方への訪問や、介護予防教室での健康教育を中心に、フレイル予防事業を実施しています。今後は対象範囲を拡大し、関係機関と連携しながら、対策に努めていきたいと考えます。



議員 国が推進しているウォカブル推進都市について伺います。

企画部長 ウォカブル推進都市とは、居心地が良く、歩きたくなるまちづくりを目指す政府の方針に賛同し、事業推進を行う自治体を指すものです。

議員 フレイル予防の推進について、

市長の所見を伺います。

市長 高齢者が外へ出て、心も体も、あるいは社会的にも健康でいられるように頑張っていきたいと思えます。

議員 フレイル予防を考慮した、安全で歩きやすい、魅力的なまちづくりのために、ウォカブル推進都市へ参加することについて、所見を伺います。

市長 ウォカブル推進都市になるのが良いか、別の方法で環境整備を行うのが良いか、検討が必要であると思えます。本市では、駅前の再開発事業の継続により、南一番街をウォカブルなエリアにすると共に、太田市保健センターを中心とした電線の地中化により、全体的に歩きやすい環境を整備していきたいと考えています。また、各地域に歩きやすい環境をつくるのが非常に大切ですので、国の補助金を活用しながら、歩く人を増やしていきたいと思えます。

■その他の質問

・本市の土地改良事業について



安全・安心なまちづくりについて



太田クラブ 山田 隆史

議員 本市において防犯委員が活動に使用していた青色回転灯付防犯パトロール車、いわゆる青パトが廃止となった理由について伺います。

総務部長 本市の防犯委員は、高齢者の方の占める割合が増加しており、総合的な議論の結果、防犯委員活動の安全を第一に考え、令和2年3月をもって、取りやめることが決定されました。

議員 青パト活動は、特に小・中学校の登下校時には効果があったと考えますが、その後の対策について伺います。

総務部長 子ども見守り防犯パトロール、地域防犯パトロール、高齢者向け防犯啓発活動の3つの活動を軸に行っています。直近3年間の刑法犯認知件数も減少傾向であり、防犯委員の活動がその一翼を担っていると考えます。

議員 登下校時の児童・生徒の安全確保を図るための今後の対策を伺います。

教育部長 現在、警察OBをスクールガードリーダーとして小学校に派遣しています。

また、子ども安全協力の家の設置や地域住民による見守りボランティアなども行っており、今後も継続、充実させていきたいと考えます。

議員 防犯カメラには犯罪抑止効果もあると考えますが、通学路の危険箇所への防犯カメラの設置について、市長の所見を伺います。

市長 プライバシーが守られないという反対の議論も当然出てくるものであり、非常に難しい問題だと思えます。教育委員会に話をし、学校やPTAの意向を聞きながら、検討していきたいと思えます。



■その他の質問

・核シェルターの普及について



本市の教育環境の拡充について



創政クラブ 矢部 伸幸

議員 市内にはふれあい教室が2カ所ありますが、遠くて通えない児童・生徒がいることから拡充すべきと考えますが、所見を伺います。



教育部長 対策として、今年度はスクールバスによる送迎の試運転を始めました。今後は、沢野地区と藪塚地区に出張所の開設を行い、子どもたちの支援に努めたいと考えます。

議員 いじめに対する教育長の所見を伺います。

教育部長 いじめは絶対に許されない行為であると、校長が強いリーダーシップを示す必要があると思えます。また、居場所の

ある学級づくりや、SOSを見逃さない組織が必要でです。特にSNS等による集団化を防ぐため、保護者と連携しながら、子どもたちの違和感を感じとる力をより一層磨けるよう、指導していきたいと思えます。

議員 ふれあい教室などの教育の場の拡充について、所見を伺います。

教育部長 ふれあい教室については、名称を変更し、従来の学校復帰に加え、個人差に応じた能力開発に力を入れ、将来の社会的自立に光を与えられるような支援をしていきたいと思えます。

議員 教育施設の拡充について、市長の所見を伺います。

市長 給食費や医療費の無料化など、ベーシックサービスにより、教育しやすい環境を整えることが重要だと思えます。保護者の皆さんには、それに応えてもらい、行政や教育委員会と一緒に子どもたちを育てていければと思えます。今後も十分満足いくような教育環境をつくっていききたいと思えます。



動物愛護基金の創設について



自然の会 石井 ひろみつ

議員 動物愛護団体では、相談があれば猫の捕獲、避妊、去勢を行います。譲渡可能となるまでシェルター等での世話を続けると、医療費だけでも1匹当たり3万円程度が必要となります。また、コロナ禍によるイベントの激減により、資金調達は厳しさを増しています。動物愛護団体が本来の活動に専念できるよう、本市の動物愛護基金の創設を提案しますが、市長の所見を伺います。



市長 県が主体となり、リードしていくものだと思いますが、動物愛護団体の人が、市と直結していることは事実です。団体をつくってもらうことで、市として取り組

むことも不可能ではないと思えますので、そういった体制を整えていくことが大事だと思えます。

議員 本市に拠点を置く動物愛護団体はなく、個人のボランティアとして活動している人が多いのが現状です。そういった人々を集めて、本市に拠点を置くボランティア団体をつくりたいと思えます。団体の活動には、資金面での援助が重要であると思えますが、所見を伺います。

市長 本市で個人のボランティアとして活動している人たちが、共通認識のもとに動物愛護団体をつくり、クラウドファンディングなどを活用し、基金を創設してほしいと思えます。本市として、基金に資金投入するかは、これからの議論となりますが、協力していきたいと思えますので、まずはNPOなどの団体を設立してほしいと思えます。

■その他の質問

・太田市総合体育館の運用及び周辺整備について

12月定例会 一般質問要旨

2次元コードを読み取ると、議員それぞれの全ての一般質問の様子をご覧ください。



中心市街地のまちづくりについて



創政クラブ 大川 陽一

議員 南一番街通りについて、広い道幅を活かして歩行者天国を実施し、キッチンカーでの飲食販売や、3×3バスケットなどのイベントを開催することについて、市長の所見を伺います。



市長 南一番街通り全体を再編し、保健センターまでの歩道を上手に使えるような環境づくりをしていきたいと考えています。イベントの開催については即答できませんが、まずは地域の盛り上がりをつくってほしいと思います。

議員 本町新井線と土地区画整理事業の今後について、所見を伺います。

市長 本町新井線については、区画整理の事前準備は終わっており、本市としては、すぐにも始められる状況ですが、県の進捗が遅いため、取りかかれなことが非常に悩ましい状況です。予算をつけて、時が来たら全力で道路を完成させたいと思いますので、もう少しお待ちいただければと思います。区画整理については、大幅な計画変更をしないと動き出さないと感じています。現状を切り開くため、さまざまな手法を使い、太田駅北口を中心街としてふさわしい、きれいな環境にしていきたいよう努力したいと考えています。

議員 太田駅南口第3地区と第4地区の今後について伺います。

市長 今検討していることとして、大学を誘致したいと考えています。駅前に誘致することで、若者を大勢太田市に連れてくることができれば、非常に良いことだと思います。また、第4地区には住宅を造りたいと考えており、これにより駅前がとてもきれいになる予定です。



生活困窮者支援の強化について



公明クラブ 星野 一広

議員 定まった居住場所がない等の不安定な居住実態にある人への自立支援センターでの対応について伺います。

福祉子ども部長 相談があった場合には、ハローワークで居住場所が確保された仕事をあっせんしています。

議員 本市における一時生活支援事業の実施について、所見を伺います。

福祉子ども部長 一時生活支援事業は、生活困窮者のうち不安定な居住実態のある人に対し、一定期間衣食住の提供を行う国の補助事業です。緊急を要する相談者に対応可能となる一方で、実施している自治体に相談者や財政負担が集中する恐れがあり、慎重な判断が必要と考えますので、現在の社会資源を最大限活用できるように、相談体制を強化し、対応していきたいと考えています。

議員 不安定な居住実態にある人に対し、対応できない事例がありましたが、本市における今後の相談体制の強化について、市長の所見を伺います。

市長 窓口を開放し、対応する姿勢は常に持ち続けなければなりません。また、市だけでなく広域的に対応していく必要があると考えます。

議員 最後のセーフティーネットを頼ってきた相談者に対してどのように対応していくのか、今後の対策を伺います。

市長 相談があった場合に、受け入れて指導する体制が必要だと考えます。本人が希望しているのであれば、対応しなければならないと思いますので、今後はしっかりと対応していきたいと考えています。



■その他の質問
・私道整備補助について



北部地域の課題と今後について —治水対策としての農地の活用について—



創政クラブ 久保田 俊

議員 本市における田んぼダムの実施状況と効果について伺います。

農政部長 田んぼダムの実施状況ですが、寺井地区むらづくり推進協議会の取り組みがあります。効果としては、大雨時に河川や水路の水位の急上昇を抑え、下流域の湛水被害を低減することができ、防災・減災効果が期待できます。



議員 田んぼダムの設置と維持管理に関する補助制度について伺います。

農政部長 設置に関する補助金は、多面的機能支払交付金事業等がありますが、実施要件を満たすことが困難で、補助金額が非常に少ないなどの問題点がありま

す。また、維持管理に関する補助制度はありません。

議員 大規模な河川改修や調整池の造成と比べ、田んぼダムの整備であれば費用と時間を大幅に抑えられると考えますが、田んぼダムの取り組みに対する市長の所見を伺います。

市長 八瀬川や蛇川など、旧太田市の西側の河川を中心に、田んぼダムが成立していけばよいと考えています。現状では、ハード面に対する国の補助制度はありますが、維持管理に対する補助はない状況です。国や県が財源を負担してくれば、非常にうまくいく制度であると考えますので、国にも話をしていきたいと思っています。

■その他の質問
・太田強戸スマートインターチェンジ周辺開発について
・太田西部幹線の北進計画について
○学校教育環境の将来像について
・本市小中学校の将来像について
・学校給食費無料化事業について



教育環境整備について —冬場のエアコン運用について—



日本共産党 水野 正己

議員 市内公立学校における冬場のエアコンの運用方法について伺います。

教育部長 本市教育委員会作成のガイドラインでは、冬場のエアコン稼働時期を原則12月1日から3月末日までとし、運転時間は原則2校時まで、設定温度は室温20度としています。



議員 感染症対策で換気を行うことにより、冷たい風が吹きこみます。教室によって日当たりや風当たりが異なるため、その中で一律20度までの設定とするのは、教室内の温度が低くなり、風邪をひく恐れがあると考えますが、所見を伺います。

教育部長 公共施設ですので、市内全

校一律の基準を設けなければなりません。そのため、環境省の推奨基準を基本としています。

議員 環境省の基準は義務ではありません。寒さが厳しくなる中、新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの同時流行も懸念されますが設定温度について、市長に所見を伺います。

市長 政府より12月1日から節電の通達があり、私たちも協力しなければなりません。学校での運用は教育委員会にお願いしています。

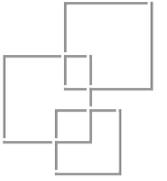
議員 感染症予防として、教室への除菌機能付き空気清浄機の導入が必要と考えますが、所見を伺います。

市長 学校は廊下など開放的な空間が非常に多いので、どこまで空気清浄機を導入するか、コストパフォーマンスを検討する必要があると考えます。

■その他の質問
・奨学金制度の改善について
・公共交通について

市議会の活動状況をより分かりやすくお知らせし、市民の皆さんにご活用いただけるよう、「市議会だより」や「市議会ホームページ」を見て感じたことなど、皆さんからのご意見をお待ちしています。

お問い合わせ先 太田市議会事務局 ☎ 0276-47-1806 📠 0276-47-1860
E-mail:otagikai@mx.city.ota.gunma.jp



太田強戸スマートインターチェンジ 周辺の魅力づくりについて —インター周辺の諸施策と連携した 新たな魅力づくりについて—



市民の会 尾内 謙一

議員 八王子丘陵と北関東道に囲まれた太田強戸スマートインターチェンジ周辺地域は、さまざまな施設が点在し、他にない可能性を秘めたエリアと考えますが、この地域の魅力づくりについて伺います。



都市政策部長 地区の新たな魅力づくりのために、地元との協議を進めながら、現在ある諸施設を活かし、民間活力を導入した整備を進めていけるよう調整していきたいと考えます。

議員 この地域を、自然に触れ、健康を実感し、さまざまな体験ができる、市民の憩いの場としていきたいと願っています。今日まで守られてきた里山の自然は、本

市にとって大変貴重なものです。自然を活かしたテーマパークなど、この環境を活かしたインター周辺の今後の活性化と魅力づくりについて、市長の所見を伺います。
市長 インターチェンジの周辺で何かできないかと考えており、民間においても今探っているようです。民間が中心となって開発を進めていき、市が積極的に協力する形で動きたいと考えていますので、前向きな姿勢もあることをお伝えしたいと思います。

■その他の質問

- ・当初スケートボードパーク予定地とされた市有地の現状と今後の活用について
- ・八王子山公園(北部運動公園)の更なる活用と魅力づくりについて
- 太田市運動公園の全体整備に伴う諸課題について
- ・駐車場の確保について
- ・総合体育館や中央広場、その周辺を中心に据えた賑わいづくりについて

「太田市消防団の充実強化に向けた取り組みについて」の要望書を提出しました

今年度、総務企画委員会では、「消防団の充実強化について」をテーマに議論を重ね、太田市消防団長・副団長との意見交換会を行ってきました。

その成果を踏まえ、「太田市消防団の充実強化に向けた取り組みについて」以下のとおり要望書を取りまとめ、市長に提出しました。



- 1 消防団員減少の要因やこれまで実施された団員確保のための取り組みについて検証し、消防団活動の見直しや機能別消防団の拡充等、時代に即した新たな対策を講じること。
- 2 防火衣の充実や車庫詰所の計画的な整備等、消防団活動に必要な装備・設備等の強化に努めること。
- 3 上記項目を実行するために必要な予算措置を講じるとともに、消防団課の設置等を含めた組織体制の更なる強化を図ること。

委員会では

次の議案を審査しました

本会議で各常任委員会に付託された議案の審査結果について、定例会最終日に行われた委員長報告から要旨を抜粋してお知らせします。

総務企画委員会

■太田市職員の退職手当に関する条例の一部改正について

説明 国家公務員退職手当法の適用を受ける非常勤職員の退職手当について、支給要件が緩和されたことを踏まえ、所要の改正を行うものです。

審査結果 原案可決

■太田市個人情報の保護に関する法律施行条例の制定について

説明 個人情報の保護に関する法律が改正され、地方公共団体は共通ルールのもと、個人情報保護制度を運用することになるため、現行の太田市個人情報保護条例を廃止し、同法の施行条例を新たに制定するものです。

審査結果 原案可決

■太田市情報公開及び個人情報保護審査会条例の一部改正について

説明 現行の太田市個人情報保護条例が廃止されることに伴い、審査会へ諮問する際の根拠法令及び諮問事由について改正を行うほか、本審査会の委員又は委員であった者の守秘義務違反に対する罰金刑の上限を引き上げるため、所要の改正を行うものです。

問 審査会への諮問事項において、特に必要があるとされる場合の判断基準について伺います。

答 諮問事項の一例として、サイバーセキュリティ上の問題で、特に本市に特化して専門的な知見に基づく意見を聴く必要がある場合等を想定しています。当該事由の具体的な判断基準は設けられていませんが、まずは個々の事例に応じて国の個人情報保護委員会に確認を取り、判断したいと考えます。

審査結果 原案可決

■太田市一般職の職員の給与に関する条例の一部改正について

説明 人事院の給与勧告に準じ、給料表の水準及び勤勉手当の支給率を引き上げるため、所要の改正をします。

問 本案に係る給料及び勤勉手当の引き上げ額の総額について伺います。

答 給料については行政職、消防職の合計で月額107万8,300円になります。勤勉手当については行政職、消防職、再任用職員の合計で5,410万9,479円となっており、再任用職員のうち行政職が57万7,780円、消防職が6万6,786円になります。

審査結果 原案可決

■市長等の給与に関する条例の一部改正について

説明 内閣総理大臣等の特別職の期末手当の支給については一般職の国家公務員の例によることから、市長等の期末手当についても国の例に準じ支給率を引き上げるため、所要の改正を行うものです。

問 本案に係る期末手当の引き上げ額について伺います。

答 市長は、12万1,200円、副市長は、

10万2,600円、教育長は、8万8,200円になります。

審査結果 原案可決

■太田市議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正について

説明 国会議員の期末手当の支給については一般職の国家公務員の例によることから、市議会議員の期末手当についても国の例に準じ支給率を引き上げるため、所要の改正を行うものです。

問 本案に係る期末手当の引き上げ額について伺います。

答 議長は、6万7,200円、副議長は、6万1,800円、議長及び副議長を除く議員は、5万8,200円になります。

審査結果 原案可決

市民文教委員会

■指定管理者の指定について

説明 太田市総合体育館について、株式会社群馬シティマネジメントに、令和5年4月1日から5年間、指定管理者として管理を行わせようとするものです。

審査結果 原案可決

■財産の取得について

説明 体育施設整備のため、龍舞町1619番1ほか3筆、3万9552平方メートルの土地及び建物4棟、床面積1,030.29平方メートルを2億9013万9721円で取得しようとするものです。

問 施設の所有者変更に伴う、現在の利用者に対する貸し出し等に係る配慮について伺います。

答 所管部局として、すでに利用している団体への配慮は必要であると認識しています。今後、公有財産としての一般貸し出しに向けてさまざまな部分を検討していく中で、対象団体とは協議の場を設け、最終的にはさまざまな団体が公平に利用できるような方策を検討していきたいと考えます。

問 施設取得後、芝生環境を維持するための管理体制について伺います。

答 所有権の移転が完了してからは、新年度の一般貸し出しの開始に向けて、現在、市有施設で天然芝の維持管理を行っている職員のノウハウ等を活用し、一定程度の芝生環境を維持したいと考えます。

審査結果 原案可決

ハウを活かした利用者へのサービス向上と行政コストの削減を目的とした法定サービスの移行及び民営化に伴い、所要の改正を行うものです。

審査結果 原案可決

■財産の無償譲渡について

説明 令和5年4月1日からの太田市尾島びっころ地域活動支援センターの法定サービス移行及び民営化に伴い、特定非営利活動法人かれーらいすに無償で譲渡するものです。

問 建物を無償譲渡する理由について伺います。

答 運営する法人の事業開始時における初期投資を少なくして負担軽減を図り、民営化後のより安定した運営のため、無償譲渡するものです。

問 民営化にあたり、入浴介助加算がないことから、入浴介助を受けていない利用者の支援が手薄になると懸念されるため、不足する支援員の人件費補助が必要ではないかと考えますが、所見を伺います。

答 障害福祉サービスの報酬項目に入浴介助加算というものはなく、サービス報酬は障害支援区分によって決まっており、支援度が高いほど報酬も高くなります。入浴介助が必要な人は当然支援度も高くなり、その支援度に見合った報酬も入るため、この報酬を活用して不足する支援員の雇用ができるものと考えます。

審査結果 原案可決

■財産の無償譲渡について

説明 令和5年4月1日から太田市新田ななくさ地域活動支援センターの法定サービス移行及び民営化に伴い、社会福

祉法人新田愛和会に無償で譲渡するものです。

問 10年間無償貸与となる土地の10年経過後の取り扱いについて伺います。

答 運営する法人の経営状況等を勘案して協議しながら決定していきたいと考えます。

問 民営化後の市としての関わり方について伺います。

答 市が全く関わりを持たないということではなく、経営状況等を把握しながら必要に応じて助言をするなど、引き続き支援をしていきたいと考えます。

審査結果 原案可決

都市産業委員会

■太田市公園条例の一部改正について

説明 西長岡町の八王子山公園に企業

向けの慰霊碑を設置し、都市公園の未利用地の利活用を図るため、所要の改正を行うものです。

審査結果 原案可決

■指定管理者の指定について

説明 太田市まちなか交流館くらすせ及び太田市にぎわい交流館を特定非営利活動法人クラッセ太田に、太田市産業支援センターを株式会社太田国際貨物ターミナルに、それぞれ令和5年4月1日から5年間、太田市浜町勤労会館を株式会社忍栄実(にんえいじつ)に、太田市新田勤労会館を公益社団法人太田市シルバー人材センターに、それぞれ令和5年4月1日から3年間、指定管理者として管理を行わせようとするものです。

審査結果 原案可決

健康福祉委員会

■太田市地域活動支援センター条例の一部改正について

説明 障がい者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律の規定施設である太田市尾島びっころ地域活動支援センター及び太市新田ななくさ地域活動支援センターについて、利用者の処遇の水準を維持しつつ、民間のノウ

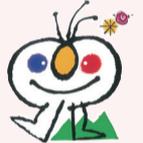


太田市議会の総括質疑の模様を放送します

3月定例会で行われた、施政並びに財政方針及び予算に対する総括質疑の模様をエフエム太郎で放送します。

3月定例会分の放送は3月13日(月)の午後2時からを予定しています。詳しい放送日程は太田市議会ホームページでお知らせします。

また、エフエム太郎はJCBAインターネットサイマルラジオを通じてインターネットでも配信しています。ぜひお聴きください。



12月定例会の議案の審議結果をお知らせします

《市長提出議案》

Table with 5 columns: 番号, 件名, 付託先, 審議結果, 採決結果. Lists 17 items including budget amendments and facility management changes.

Table with 5 columns: 議案番号, 件名, 付託先, 審議結果, 採決結果. Lists 8 items including budget amendments and personnel regulations.

《議会提出議案》

Table with 5 columns: 番号, 件名, 付託先, 審議結果, 採決結果. Lists 2 items regarding school education and information protection.

※「付託先」欄において「省略」とあるのは、本会議において委員会付託の省略が行われたことを示します。

《請願》

Table with 5 columns: 番号, 件名, 付託先, 審議結果, 採決結果. Lists 1 item regarding school education and budget.

《陳情》

Table with 3 columns: 番号, 件名. Lists 1 item regarding a meeting of the Chamber of Commerce.



古紙パルプ配合率70%再生紙と環境にやさしい大豆インキを使用しています